

平成 30 年度事業報告書

特定非営利活動法人 りんりん

1 事業実施の概略

特定非営利活動法人りんりんは誰もが安心して暮らせる街づくりをめざして、地域で活動する団体として市民の方たちとの交流を積極的に図り、地域に根付いた活動を展開してきました。

具体的には、本法人の定款第 5 条第 1 項第 1 号の事業として、①在宅福祉サービス事業、②多世代交流事業、③育児サービス事業、⑥～⑩介護予防・介護保険事業、④⑤障害福祉サービス事業、⑯放課後児童健全育成事業、を実施し、⑫～⑮⑰・⑱の事業は実施しませんでした。

今年度は、日本地域福祉研究所の主催で行われた第 24 回地域福祉実践研究セミナー in 愛知・半田に協力しました。セミナーではりんりんが分科会場となり、岩滑区での協働の取り組み等を発表し参加者の方々と地域課題の共有、課題解決策を一緒に考え明日から実践できるワークショップを行いました。セミナーでは知多半島での NPO の地域密着型の実践は全国的にも興味深いと評価をいただきました。

さらに、日本福祉大学が取り組む地域包括支援体制構築にむけての研究会①「丸ごと」の包括的なアセスメントができる共通シートの開発、②子ども・若者支援、③災害時ソーシャルケア支援システムの 3 分野に出席し、31 年度も継続参加をする予定になっています。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 在宅福祉サービス事業 (定款事業①③の事業)

- ①事業内容 / 在宅福祉サービス・育児サービス
- ②実施日 / 通年
- ③実施場所 / 会員宅・病院等
- ④従事者数 / 会員 49 名
- ⑤受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、阿久比町、武豊町 会員 24 名
- ⑥収益 / 2,977,811 円
- ⑦費用 / 1,824,343 円

30 年度の活動を振り返って

5 割の利用者が介護保険や障がい支援との併用のご利用でした。制度の中でできない入院中の洗濯や外出支援など生活の困りごとに応じて迅速に対応しました。子育て中のお母さんの支援も継続しました。

2) 介護保険事業 (定款事業⑥～⑩⑱の事業)

- ①事業内容 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業
訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第 1 号訪問事業
通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第 1 号通所事業

- ②実施日時 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 通年 月～土
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業
 通年 午前6時～午後10時
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
 月～金曜日 1単位目 午前9時50分～午後2時
 2単位目 午前10時～午後3時10分
 3単位目 午前9時50分～午後2時
- ③実施場所 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 利用者宅
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業 利用者宅
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
 りんりんデイサービスセンター
- ④従事者数 / 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 介護支援専門員6名
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業
 サービス提供責任者7名、ホームヘルパー45名
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
 りんりんデイサービスセンター 職員23名
- ⑤受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、阿久比町、武豊町
 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 ケアプラン作成 120名
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業
 ホームヘルパー 利用者127名
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業
 りんりんデイサービスセンター 利用者61名
- ⑥収益 / 96,440,494円
 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 19,628,395円
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業 39,243,876円
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業 37,568,223円
- ⑦費用 / 86,124,555円
 居宅介護・介護予防居宅介護支援事業 16,610,706円
 訪問介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号訪問事業 31,424,109円
 通所介護・介護予防・生活支援サービス事業第1号通所事業 38,089,740円

30年度の活動を振り返って

・居宅介護支援事業

ケアプラン作成依頼、介護保険に関する相談に速やかに丁寧に対応してきました。自己研鑽のため研修、介護予防や認知症予防に関する地域の取り組みに積極的に参加し、頼りにされる事業所になれるように努めました。

・訪問介護事業

要支援者がすべて半田市独自の総合事業になり要支援のサービスをうけない事業所からの移行が増え自立支援に向けてサービス内容の見直しを行いつつ対応しました。入院やショート利用など変化が多く短期支援やデイサービスの送り出し支援も増加傾向です。専門性を高めるために講師による内部研修を充実させ、さらに新人ヘルパーの研修も重視してスキルアップを図りました。

・通所介護事業

りんりんデイサービスセンターとなり2年目を迎えました。ご利用者には安心できるご家族には信頼して頂ける場所を目指しました。職員2名が認知症実践者講習に参加「1人1研修」を掲げスタッフ個々のブラッシュアップ・スキルアップを図りました。さらにヒヤリハットを周知徹底し介護事故防止に努めました。ご利用者には自立支援を柱とし日常生活動作による機能に力をいれ自宅での生活につながる支援が定着できました。

3) 障害福祉サービス事業 (定款事業④⑤の事業)

- ① 事業内容 / 居宅介護・重度訪問介護・同行援護・移動支援
- ② 実施日時 / 通年 午前6時～午後10時
- ③ 実施場所 / 利用者宅、外出先
- ④ 従事者数 / サービス提供責任者7名・ホームヘルパー45名
- ⑤ 受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、武豊町 利用者80名
- ⑥ 収益 / 37,566,840円
- ⑦ 費用 / 29,661,125円

30年度の活動を振り返って

利用者に寄り添いご家族の気持ちに耳を傾ける支援を心掛けています。30年度はヘルパー研修として利用者のご家族からの話を聞く機会を設けたり、精神の訪問看護師の話も心に寄り添える支援の参考にさせて頂く事ができました

4) 多世代交流事業 (定款事業②の事業)

①事業内容

会員及び地域の高齢者、障害者、子育て中の母親等を対象に仲間づくりや生きがいつくりの場を提供し、世代間交流を図った。

②実施日

絵手紙 第1土曜日午前及び第3木曜日午後

さをり織り 平日随時

生き活きサロン 木曜日

サロンごえん 月1回

やなべ小町 第3土曜日

昭和喫茶(瑞光の里より受託) 水・金曜日・第1日曜日・第2瑞光の里(第3木曜日)

プラチナカフェ (半田市受託事業) 第1・3木曜日

やなべっ子食堂 第1土曜日 学習支援 毎週月曜日午後 長期休暇

りんごびあであそぼ 第2木曜日

③収益 / 3,003,103 円

④費用 / 3,453,403 円

30年度の活動を振り返って

生き活きサロンの高齢者とりんごびあであそぼの乳児親子との交流の機会を作りさをり織りやなべ小町と小学生が作品作りをするなど、世代を超えて交流できる場所作りに努めました。

また第1土曜日にはやなべっ子食堂を開催し、地域の方々にも協力を戴きました。

5) 放課後児童健全育成事業 (定款事業の⑩の事業)

① 事業内容 / 小学生放課後保育事業

② 実施日時 / 通年 月～土 午前7時30分～午後7時

③ 実施場所 / りんごびあ 半田市岩滑高山町5-1

④ 従事者数 / 学童指導員10名

⑤ 受益対象者の範囲及び人数 / 半田市、利用者66名

⑥ 収益 / 31,693,592 円

⑦ 費用 / 29,347,289 円

30年度の活動を振り返って

子どもたちがたくさん友達や職員と安心して過ごせるよう一人ひとり寄り添ってきました。子どもたちが「学童にきてよかった」と思え、保護者の方に「学童にいて安心して働ける」と思っていただけよう努めました。

(2) その他の事業に係る事業

本年度は実施せず。

3 会議の開催に関する事項

(1) 総会

1) 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

平成30年5月27日 10:00～11:00 りんりん1階ホール

(イ) 議題

- ① 平成30年度事業報告活動報告の承認について
- ② 平成30年度収支決算の承認について
- ③ 役員承認について
- ④ 平成31年度事業計画の報告
- ⑥ 平成31年度収支予算の報告